

+

ロタウイルス感染症(感染性胃腸炎) についての知らせ

ロタウイルス感染症は、ロタウイルスの感染によって起こる流行性の嘔吐下痢症です。冬から春にかけて流行しやすい感染症で、特に幼稚園や保育所では注意が必要です。

口から入ったロタウイルスは小腸で増えて下痢を起こします。潜伏期間は1~3日で、まず嘔吐から始まり、水のような下痢が3~8日続きます。発症後は脱水症に注意が必要です。嘔吐や下痢などの症状がおさまり、食事が食べられるようになれば登校、登園が可能です。お子さんの状態に十分注意を払い、感染の徴候がみられた場合には、速やかに医療機関への受診をお願いいたします。

受診の目安

- 元気がなく、ぐったりしている。
- おしっこの回数が少ない、または出ない。
- 嘔吐がある。
- 腹痛を訴える。
- 唇が乾燥している。
- 38℃以上の発熱がある。
- 血便や水様便が続いている。



注意ポイント

うんちも確認してください!

ロタウイルス胃腸炎の便は、米のとぎ汁様の水様便が特徴ですが、実際には軟便~水様便、色も白色~黄色まで様々です。



ロタウイルスに感染したら...

ロタウイルスに有効な抗ウイルス薬はありません。水分補給をし、消化の良い食事をするようにします。嘔吐や下痢がひどいと脱水になることがあります。

まれにけいれんや脳症を起こすことがあり、場合によっては命にかかわることもありますので、治療については、主治医の指示に従うようお願いいたします。

手洗い

手洗いをよくしてください。特に嘔吐や下痢の始末の後は念入りしてください。



消毒

嘔吐の後の床や便のついたおむつ、下着は、塩素系漂白剤を使用し、よく消毒してから片づけましょう。



経口補水液(ORS)で水分補給を!

吐き気がある間は、少しずつ水分補給をしましょう。水分補給が難しいときには、ティースプーン1杯程度のORSを数分おきに与えてください。これを、脱水症予防の経口補水療法といいます。それでも嘔吐が続いたり、脱水が進めば、医療機関で点滴を受けます。

ORSの作り方



白湯(湯ざまし)や番茶に砂糖と塩を以下の量でまぜてつくることができます(市販のものもあります)。



白湯や番茶 1ℓ + 砂糖 40g + 塩 3g

予防ワクチン

ロタウイルスは任意接種です。飲むタイプの生ワクチンです。乳児期にのみ接種します。

